



熱中症対策 2日に分けてクラスマッチ開催

15日(火), 17日(木)の午前中開催(午後は授業)としました。クラスの親睦が深まりました。



本日 1学期終業式&全国大会出場者の壮行会を実施しました

早いもので、本日をもって1学期終了。これまでの様々な学習活動を通して、生徒それぞれが達成感を味わい、成長を遂げています。特に、ここ最近では、マスコミによる報道で注目されている串高。校外からも多くのご声援をいただいています。毎週こんな調子で「串高通信」を校長が発行できるというのは、一言で言えば「学校が落ち着いているから」です。また、串高の教育方針に御理解いただき、支えてくださる保護者や同窓会、地域の皆様に「感謝」いたします。

本日の終業式での校長講話。要点を紹介しますと……

- ・ 「人間生まれてきた時は裸。死ぬ時パンツ一つはいてたら勝ちやないか」
→ 明石家さんまの言葉から。大物芸人をしてこの言葉。生きていくこと自体が素晴らしいのです。そして謙虚さを忘れないようにしたいものですね。
- ・ 「ボクはそんなに強くないよ。ただみんなが応援してくれるから頑張れるだけなんだ」
→ アンパンマンの言葉から。弱さを自覚しているから強いのです。感謝の気持ちがあれば、支えてくれている人のためにも頑張ろうという気持ちにもなれるのです。
- ・ 「生きてるだけで丸もうけ」
→ これも、明石家さんまの言葉から。失敗を恐れずに、とりあえずチャレンジを。新学期(9/1)をゴールと見立て、自分がこの夏休みに何を成し遂げたいのか考えよう。

併せて、本日は**全国大会**に出場する生徒たちの「壮行会」も実施しました。九州大会を制し、さらなる躍進が期待される**アーチェリー部**と県代表「南薩合同バンド」として全国総合文化祭に出場する**吹奏楽部**。それぞれの代表から力強い



決意表明がありました。どちらの部も、全国の舞台での最高のパフォーマンスが期待されます。

インスタ、FBもご覧ください。串木野高校、頑張っています！（文責 立森）